

〒145-0061 東京都大田区石川町1-14-11  
グリーンヒルズ大岡山102号

TEL 03-6421-8320 FAX 3728-5071  
Eメール jrroukairou@yahoo.co.jp

J R 東 海 労 働 組 合

発行人 小林 光昭  
編集人 高山 浩

2015年  
12月1日  
第368号

# JR東海労

http://www.geocities.jp/jrtoukairou/

## 安倍政権が進める戦争政策を断固阻止しよう!



### 2015年度組合員セミナー開催

本部は11月14、15日、横浜で2015年度組合員セミナーを開催しました。セミナーには、組合員・OB・家族70名が参加しました。  
開会挨拶と座長は高原副委員長が務めました。小林委員長は主催者挨拶で「今セミナーは、平和集会和位置づけて開催する。安倍政権が戦争法案を強行採決して以降、着実に戦争準備を進めている。新たな戦前となった今、労働組合としてしっかりと反戦・平和の闘いをつくらなければならぬ。戦争法の運用廃止を目指して闘おう」と訴えました。  
来賓挨拶では、JR総

連淵上特別執行委員が「たしるかおる応援プロジェクトの成功のためにさらに奮闘しよう。戦争法を許さない闘いとして2000万人署名の闘いを最先頭で進めていこう」と訴えました。  
初日は、報道番組「NHKスペシャル カラー」でみる太平洋戦争3年のDVD観賞と、『東京新聞』論説兼編集委員・半田滋氏より「日本は戦争をするのか—集团的自衛権と自衛隊」と題する講演を受けました。  
半田氏からは、安倍首相がなぜ改憲を進めているのか、なぜ集团的自衛権の行使を容認するのか、なぜ国会軽視の独裁的な閣議を優先させるかなど、歴史的に紐解きながら分かりやすく説明されました。そして、安倍首相の訪米の狙い、自衛隊が他国の軍隊への後方支援やPKOに参加した



▲『東京新聞』論説兼編集委員・半田滋氏

## 年末手当妥結 3.0ヶ月 12月10日以降準備でき次第

本部は10月9日、年末手当3.5ヶ月分、不当なボーナスカットをやめること等を『申第10号』として会社に申し入れました。再申し入れを含め3回の団体交渉を行いました。交渉の前進は困難と判断し、11月17日15時妥結を通告しました。組合員の皆さんからのご支援に心から御礼申し上げます。

詳細は『2015年度年末手当交渉の集約にあたって』(11月17日発行)を参照して下さい。

場合の想定される事態、自衛隊の肥大化、軍事費拡大などについて、取材した経験に基づいた提起がされました。最後に、政権交代の展望を持って闘わなければならないことを訴えました。

2日目は、横浜港から約3時間かけて、横須賀軍港をめぐる平和クルーズを行いました。2日間のセミナーは成功裡に修了しました。



11月13日、パリで「イスラム国」と見られる同時多発テロが発生し、129名が犠牲となった。心からご冥福をお祈り致します。テロを受けて、フランスや米国は報復の空爆を行った。だが、歴史的に空爆で事件は解決したためしは無い。生まれるのは憎しみの連鎖だけだ。報復の前に、「イスラム国」ができた根拠を捉えないと、ますます負の連鎖は続くだろう。▼米ブッシュ政権は2003年、イラク戦争を開始した。理由は「イラクが大量破壊兵器を隠し持っている」とのことだ(大量破壊兵器は見つからず)。米国はフセイン政権を崩壊させ、2011年末の米軍撤退までに10万人以上の市民が犠牲になった。反米感情は高まり、過激思想につながった。そして、シーア派とスンニ派の対立が相まって、「イスラム国」ができてきた。米国そして米國を支持した各国は、戦争に対する責任を感じていない。反発はさらに増すだろう。▼どこかで、武力行使を止めなければ、ますます泥沼化し、標的はさらに拡大するだろう。報復を支持する日本は(というより、安倍首相の挑発発言により)、すでに標的にされている。▼私たちには、テロにも戦争にも反対である。

# 三労委が不当労働行為認定

## 名古屋地本が勝利集会開催!

三重県労働委員会は10月21日、伊勢運輸区分会の掲示板設置拒否等の事件に対し、不当労働行為を認定しました(本紙367号参照)。これを受け、名古屋地本は11月7日、牧野コミュニティセンターで「三労委勝利! 更なる組織の前進を勝ちとる11・7決起集会」を開催しました。

集会には、全体で30名が参加し、来賓として本部木下副委員長、本部柳楽法対部長、新幹線地本小林副委員長、静岡地本中西副委員長、新幹線関西地本小林委員長が出席しました。名古屋地本山田委員長は、高らかに勝利を宣言しました。名古屋地本上田法対部長は基調提起として、この間の闘いの教訓点や、今後の闘いについて報告しました。三重県協議会中西議長は、分会における闘いの苦闘を報告しました。参加した組合員からは「教宣の重要性をあらためて実感した。分会には掲示板が無く勝利宣言す

## 安倍政権を追い詰めよう!

### JR総連の学習会に参加

11月25日、参議院会館講堂でJR総連主催の「第6回改憲反対学習会」が開催されました。JR東海から10名が参加しました。

武井委員長は、挨拶で「我々は一貫して『武力で平和は勝ち取れない』ことを訴えてきた。日本の権力者は、フランスのテロを受け、共謀罪をつくるべきと主張。私たちは平和を守る。闘う仲間を増やす」と訴えました。

たしるかおる参議院議員秘書・井筒さんの来賓挨拶の後、平和フォーラム代表の福山真劫さんより講演を受けました。福山さんは「安倍政権に勝つためにどうしたら良いか考え、総がかり行動実行委員会を結成し、多く

報告を行う  
中西三重県協議長



ら貼れない。今回の命令を力に掲示板設置に向け闘う」と意見が出され、掲示板が組合活動にとって重要な役割であることを全体で確認しました。

集会後は、勝利の美酒を酌み交わしました。



## サークルを通じてJR総連の絆を強化! 第24回バレーボール・テニス大会



JR東海労は11月10日、静岡県熱海市網代で第24回バレーボール大会及びテニス大会を合同開催しました。今大会にはJR東労組、JR西労、JR貨物労組の組合員・家族・OBなど、100名が参加しました。

10日の開会式では、特別講演としてJR総連淵上利和特別執行委員より、混迷する政治情勢や平和を勝ち取る闘い、たしるかおる応援プロジェクトの取り組み強化について提起がありました。参加者は改めて職場を中心にして闘うことを確認しました。大懇親会では、

三田宴会部長の司会のもと、各チーム毎のパフォーマンスの披露や、恒例の飛び入りもあり、大いに盛り上がりました。食事は、新鮮な刺身とアワビの踊り焼きを肴に、美味しい酒を酌み交わしました。

試合はそれぞれ11日に行い、好プレイと珍プレイが展開されました。成績は以下の通りです。

バレーボール/優勝…大船連合/準優勝…新幹線地本・JR西労連合/3位…高崎地本

テニス/優勝…村田・渡辺(静岡地本)

### たしるかおる議員行動記録(11月) 一部10月の掲載あり

- 10/29~31 JR北海道労組旭川地本「旅のプレゼント報告集会」(旭川市他、写真①)
- 10/31 鉄道フェスタ2015(水沢市、写真②)
- 11/1 JR東労組「平和政策を実現させる大集会」(東京都、写真③)
- 11/2 JR総連東海地協定期総会(名古屋市、写真④)
- 11/3 全自交関東地連定期大会(渋川市)
- 11/11 参議院予算委員会
- 11/12 JR貨物労組関東地本OB会総会(東京都)
- 11/14 JR東労組長野地本「減災フォーラム」(白馬村)
- 11/15 JR東労組「政策フォーラム」(東京都)
- 11/17 JR東労組「ソフトテニス大会」(東京都)
- 11/19 JR東労組「卓球大会」(新潟市)
- 11/21 JR東労組東京地本「安全シンポジウム」(東京都)
- 11/22 JR総連「情報通信関係労祖交流会」(みなかみ市)
- 11/25 JR情報システム・鉄道総合研究所視察(国立市)
- 11/26 JR東日本労連定期大会(東京都)
- 11/28 連合栃木わたらせ地協定期総会(足利市)
- 11/29 栃木県交運労協定期委員会(宇都宮市)
- 11/30 JR貨物労組「政策発表会」(東京都)

